

Access 起動時にフォーム・ページを開く

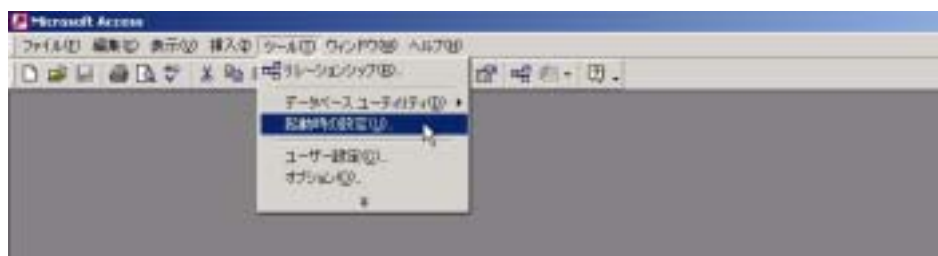
## Access 起動時にフォーム・ページを開く

Access で作ったオリジナルのリレーショナルデータベースを実際に利用するとき、開発で表示した画面が出てくるのは運用上具合が悪いものです。Access の予備知識がない人にとっても混乱することになります。そこで「ソフトらしい」画面を起動させる方法を考えます。

次のような入力画面を Access 起動時に表示させるには？

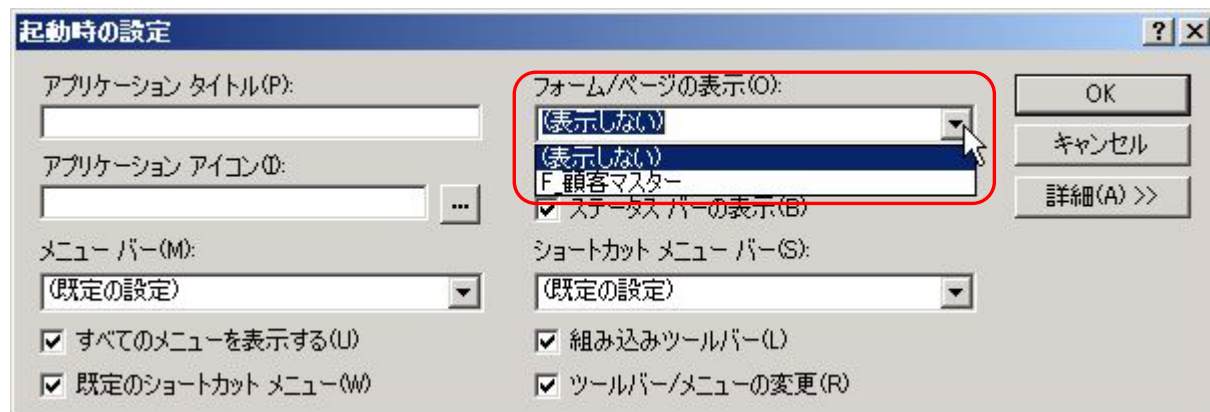


[ツール(T)] - [起動時の設定(U)]をクリックします。

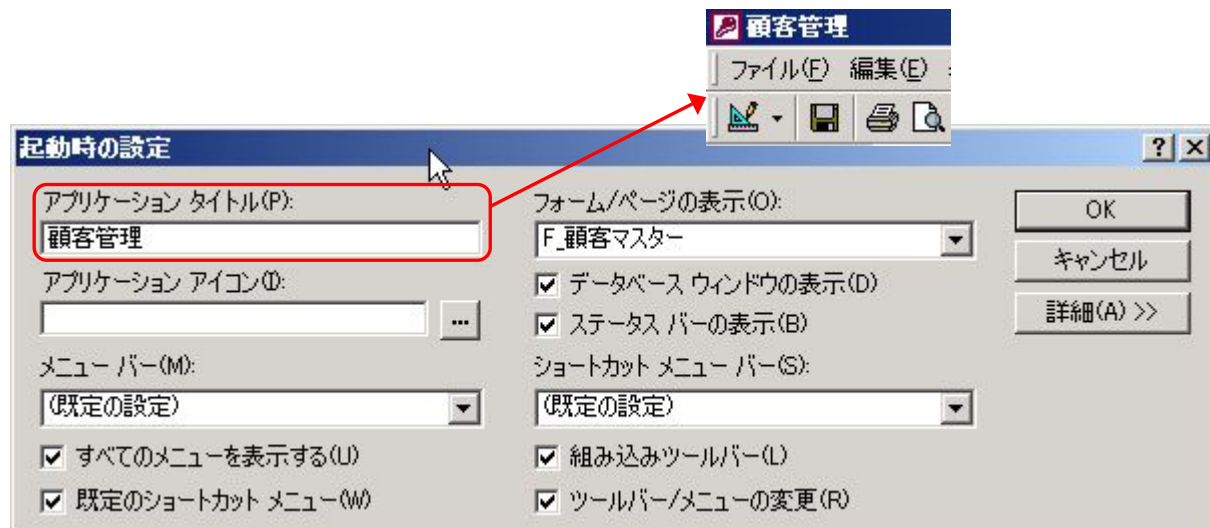


Access 起動時にフォーム・ページを開く

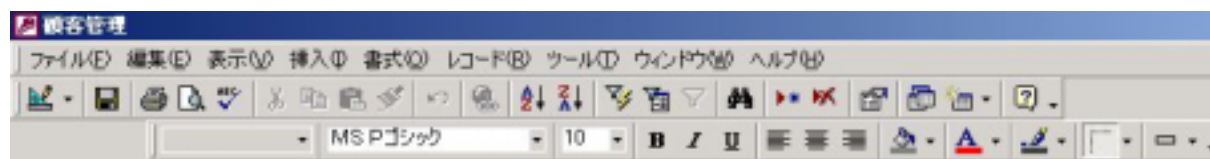
[起動時の設定]画面が表示されます。起動時に表示したいフォーム/ページを選択します。



[アプリケーションタイトル(P)]に適切な名前をつけます。



[起動時の設定]画面のすべてのチェックボックスが付いている状態(使っている環境によっては若干の違いがあります)。

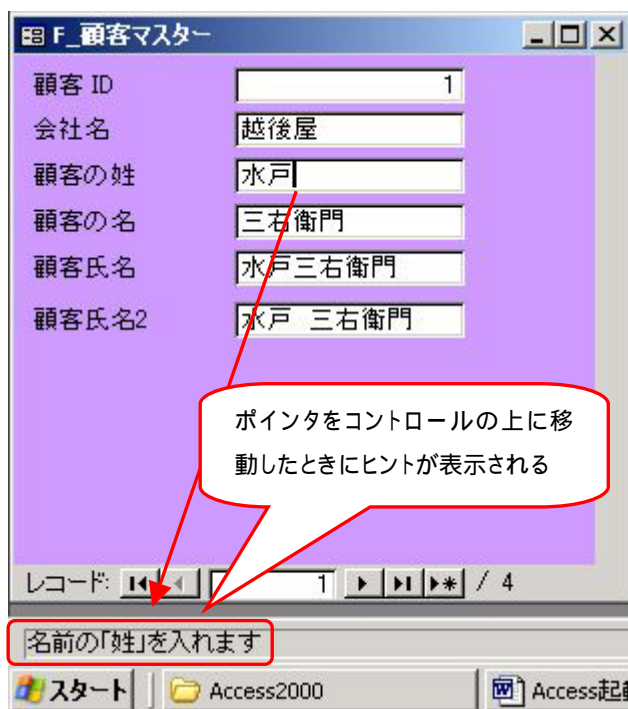
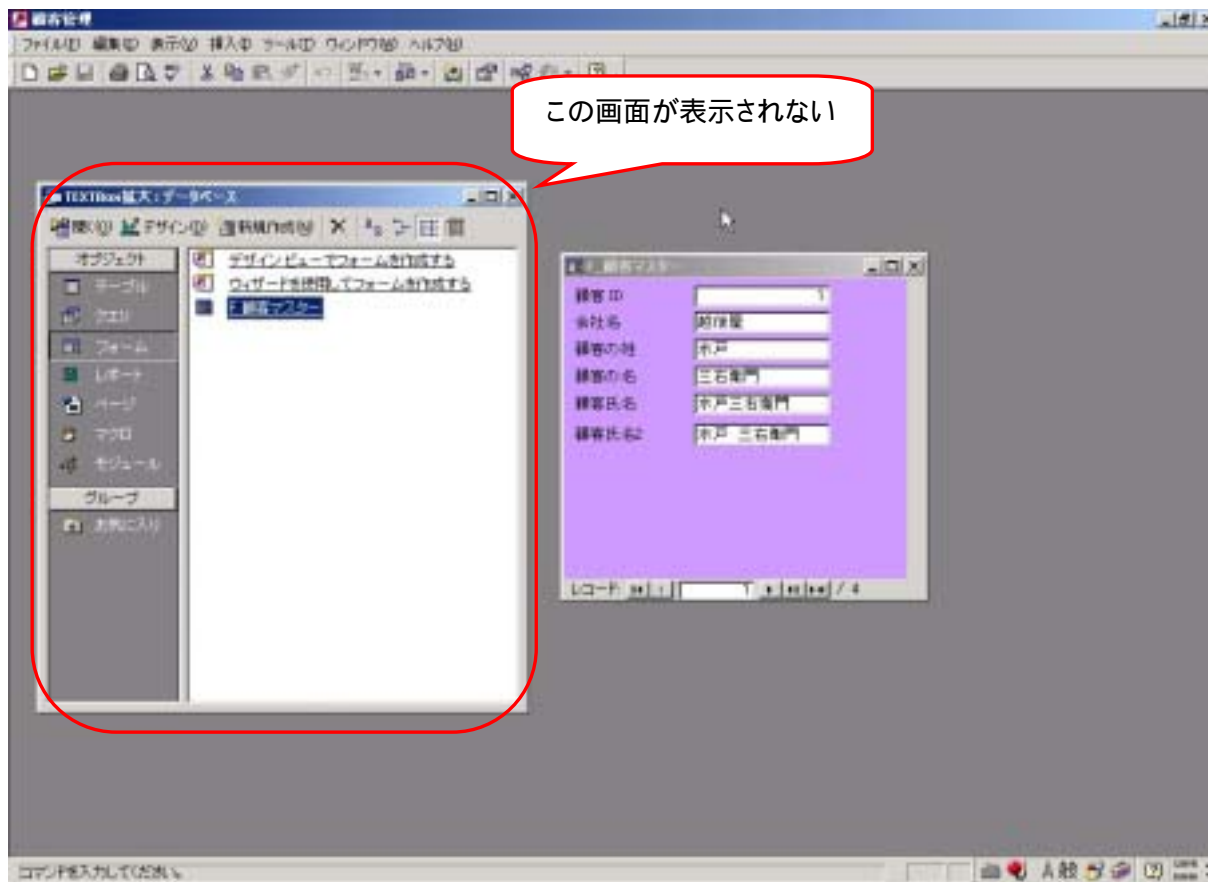


[起動時の設定] - [すべてのメニューを表示する(U)]のチェックをはずすと



Access 起動時にフォーム・ページを開く

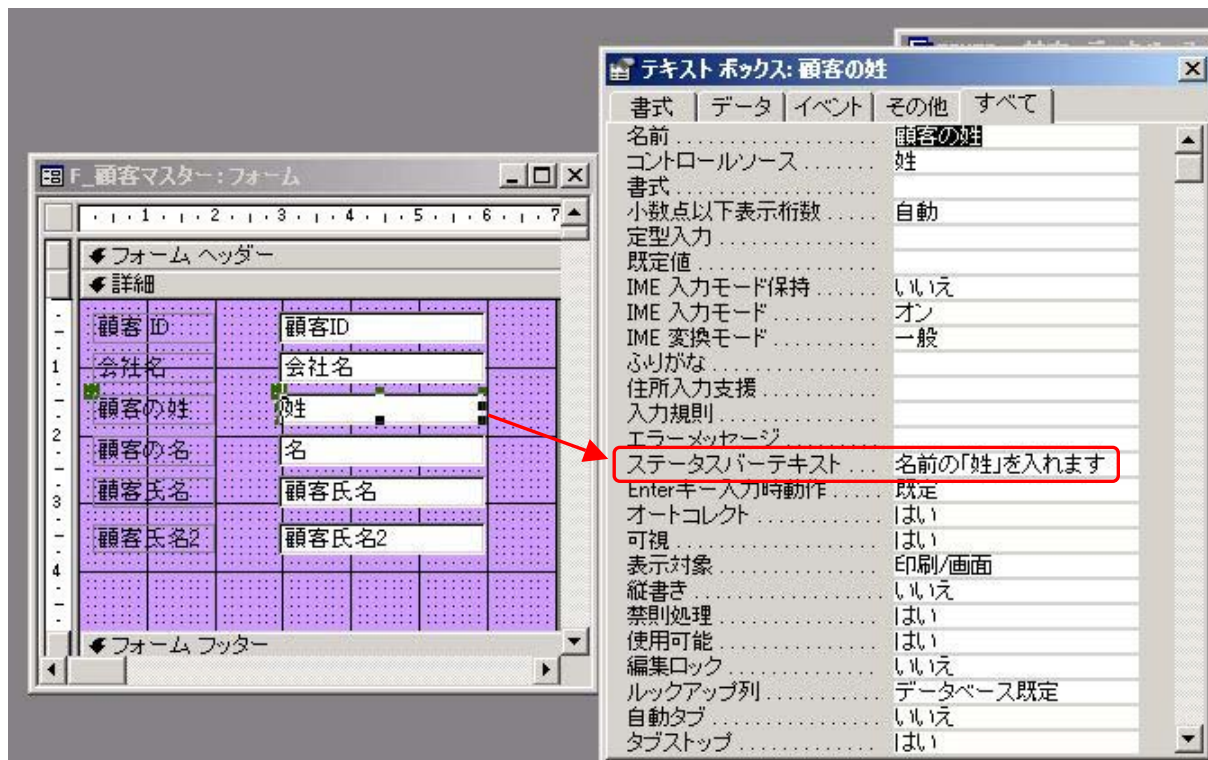
[起動時の設定] - [データベースウィンドウの表示(D)]のチェックをはずすと



[起動時の設定] - [ステータスバーの表示(D)]のチェックをはずすと下図の「ステータスバーテキスト」が表示されません。

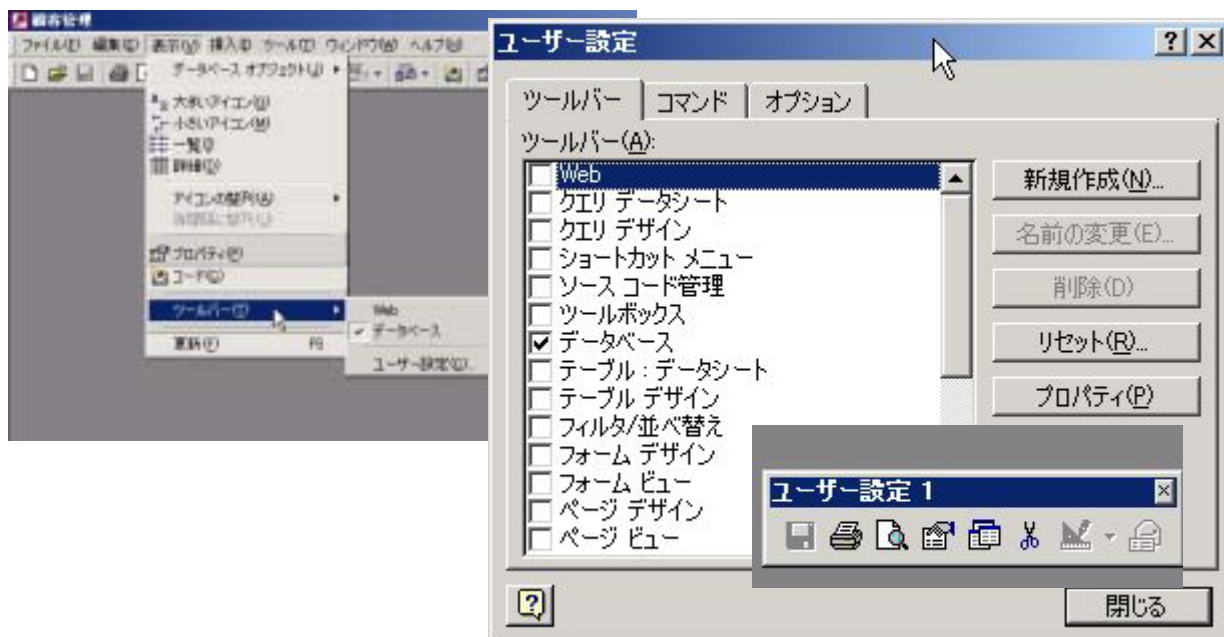
Access 起動時にフォーム・ページを開く

「ステータスバーテキスト」はテキストボックスのプロパティシートで設定します。



補足: 半角で最大 255 文字を入力できますが、ステータス バーの長さの分しかテキストは表示されません。表示可能な文字数は、使用しているフォント、および Access のウィンドウのサイズを変更しているかどうかによって異なります。  
(from Microsoft Access Help)

[組み込みツールバー]はプログラム作成者が自由に設定できます。



Access 起動時にフォーム・ページを開く

[ツールバー/メニューの変更(R)]のチェックをはずすと、「ツールバー」等の変更ができません。



プログラム作成途中と運用は違いますから、必要なメニューバーやツールバーが表示されないのははなはだ不便です。起動時の設定を上記のようにした場合に、開発用の画面を表示されるには次のようになります。

[Shift]キーを押しながら、左クリックします。

